プラスチックごみの

環境課環境保全係 ☎(65)1064

ポイ捨てや不法投棄などによって海に流れ込むプラス チックごみ。現在、これらの「海洋プラスチックごみ」が 引き起こす地球規模の環境汚染の拡大が懸念されてい ます。

「海洋プラスチックごみ」は、山や川から発生するもの も多く、決して鹿沼市も無関係の問題ではありません。

私たちの生活を便利にしてくれるプラスチック。その一 方で、上手な付き合い方をしていく必要があります。

日々排出されるプラスチックごみのことについて、考え てみませんか。



「栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言」を行いました



▲「プラごみゼロ宣言」を行った福田県知事と25市町の首長たち

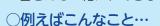
プラスチックごみ対策の一層の強化 を目指し、8月27日、市は県および 県内他市町と共同で「栃木からの森里 川湖プラごみゼロ宣言 を行いました。

今後、県や他市町とともにオール栃木 で、不必要な使い捨てプラスチックの使 用削減、再生材や生分解性プラスチック の利用促進、プラスチックごみのリサイ クルと適正処理の徹底を図っていきます。

できることから始めてみませんか

国は、プラスチックとの賢い付き合い方を推進する「プラスチック・ スマート|キャンペーンを実施し、企業や団体、個人のプラスチックご み問題の解決への取り組みを応援しています。

皆さんも一緒に、できる取り組みから始めましょう。





▲プラスチック・スマートのロゴマーク

レジ袋やスプーン、ス トローなどは、必要が ない場合には断る



ペットボトルなどのポ イ捨ては絶対にしない



落ちているごみは積極 的に拾って処分する



燃やすごみやプラス チックごみの分別を 徹底する



詳しくは、 栃木県 プラスチック資源循環

検索 または プラスチックスマート